

2018春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 65

2018年3月19日

日本鉄道労働組合連合会

# 貨物鉄産労 2018 春闘妥結

19年ぶりのベースアップ（300円）勝ち取る！

- ・ 定期昇給及びベア300円実施（一律定額分配）
- ・ 55歳以上社員の賃金改善（1,800円）
- ・ 嘱託社員の基本給300円加算

貨物鉄産労は、3月16日、2018春季生活闘争の団体交渉を行い、会社から「平成30年度の新賃金については、定期昇給及びベア300円実施（一律定額分配）、55歳以上の社員（管理職社員は除く）の賃金改善措置として、基本給に1,800円加算する。嘱託社員は基本給に300円加算する」などの回答を引き出した。

貨物鉄産労は、この間、「JR貨物が総物流企業を目指すと内外に発信し、鉄道事業が大切なことを十分理解するが、それだけに着目するのではなく、連結決算を重視すべき」と、主張してきた。会社がこの主張を受け入れ、要求額に乖離があるものの、19年ぶりのベア実施の回答を行ったことを評価し、妥結した。